


活動名:魚釣り

ねらい	魚を釣るという楽しさを味わうだけでなく、その活動を通して自分で釣った魚をはじめ、瀬戸内海の生物に対する興味・関心を高める。		
所要時間	2時間30分程度	活動場所	海浜活動棟周辺突堤
活動人数	30人(1グループ3~4人)		
参加者の服装および準備物	<input type="checkbox"/> 活動に適した服装(運動ができる服装・運動靴・帽子・タオル) <input type="checkbox"/> ※夏季は帽子を着用 ★各団体で餌を準備(ゴカイ1人あたり10~15g程度)		
活動の流れ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 海浜活動棟前に集合する。 2. 当所の職員から活動の説明を聞き、道具等の貸し出しを受ける。 3. ライフジャケットを着用する。 4. 活動場所に移動して活動する。その際、それぞれの活動場所に必ず引率者同行。 5. 道具類を片づけ、集合する。 <p>【のべ竿】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 針や糸が切れた場合は、最初に貸し出した状態に戻すため、修理セットを使って修理するか職員に申し出る。 (2) 最初に仕掛けが巻いてあった枠に、まず針からかけ、糸を竿先まで巻いて止める。 (3) 竿の中に入っている砂等を蛇口で洗い流す。 (4) ぞうきんで水気を取り、借りた状態に戻し、職員の点検を受ける。 (5) 釣り倉庫の中に返却する。 <p>【その他貸し出された道具】</p> <p>・各グループで貸し出しされたバケツ、えさ箱、ぞうきんを水道できれいに洗い流し、職員の点検を受ける。その後、釣り倉庫へ返却する。</p> <p>【集合】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 最後に、全員集合した場所に整列し、釣果の発表を行う。 (2) あいさつをする。→解散 (3) その後、釣った魚はリリースする。 		
留意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 荒天、高温、気象(落雷・突風)、海象の急変により、活動を中止することがある。詳細は別紙(海活動の中止基準)参照。 2. 釣れた魚はヒレなどに毒がある魚もいるので絶対に素手で触らない。ぞうきん等を使って安全に針をはずす。 3. 釣った魚は海に帰す。喫食、調理等はできない。 4. いかだ活動(5~10月)・カッター(4~11月)と活動場所が重なる為、職員と相談する。 5. 各活動場所につき、1名以上の引率者が必要。 		